

# 「ミュージアムロード紹介ホームページ（仮称）」制作業務委託 仕様書

## 1 業務名

「ミュージアムロード紹介ホームページ（仮称）」制作業務委託

## 2 業務目的

神戸市灘区一帯のミュージアムロード（兵庫県立美術館から神戸市立王子動物園を結ぶ約1.2kmの道路の愛称）周辺には、多数の文化施設やパブリックアート作品が集積していることから、芸術文化振興の拠点として神戸県民センター（以下、「委託者」という。）や兵庫県立美術館をはじめとする地域内の美術館、神戸市、沿線・沿道の企業等がそれぞれ活性化に取り組んできた。

しかしながら、取組みを一元的に広報するツールがこれまでなく、県民や来街者に街の魅力を十分に発信できていないため、情報発信の強化が課題となっている。

については、神戸市や沿線の企業等と連携し、ミュージアムロード及びパブリックアートの案内（情報）だけでなく、歩いてみたくなる（旅情的没入感）とさまざまな視点と存在（事業）が掲載されるプロジェクト的ホームページを制作することで、兵庫県立美術館を核としたエリア全体の周遊性の向上と街の魅力アップを図る。

## 3 委託期間

契約締結日から令和8年3月31日（火）まで

## 4 委託料

2,660,000円以内（消費税及び地方消費税を含む）

## 5 業務内容

ミュージアムロード紹介ホームページ（仮称）の制作。

なお、以下の内容を参考にしつつ、委託者の希望を取り入れたホームページの構築に向けて、総合的なコンサルティングを行うこと。

### （1）基本テーマ

#### ①コンセプト

- ミュージアムロード及びパブリックアートの案内（情報）だけでなく、歩いてみたくなる（旅情的没入感）とさまざまな視点と存在（事業）が掲載されるプロジェクト的ホームページ
- アートに興味がある人も、そうでない人もふらっと歩いてみたくなるそんな雰囲気を醸し出すホームページ

#### ②キーワード

「 風・暮らし・寄り道 」

## (2) 基本方針

- ① わかりやすい構成、デザイン等を構築し、利用者の誰もが目的の情報に快適にたどりつけるように配慮すること。
- ② X (旧 Twitter)、インスタグラム等の各種 SNS (Social Networking Service) のプラグインを設置すること。
- ③ サイト内検索機能を設置すること。
- ④ アクセス解析システムを導入し、直帰率、訪問数（訪問者の属性（地域、閲覧端末等）、新規訪問の割合が解析できるものとすること。
- ⑤ 利用者のパソコン・モバイル端末の種類、OS、ブラウザ、通信回線等の利用環境に依存することなく、快適にサイトを閲覧できること。
- ⑥ パソコン版、スマートフォン版のサイトの設計を行うこと。パソコンのサイトとスマートフォンのサイトは別のサイトではなく同じページを使用し、画面サイズによって最適化される構造とすること。
- ⑦ 専門的な知識・技術を有しない職員がウェブサイトの記事（画像、動画も含む）の掲載、更新、削除その他の管理ができること。
- ⑧ 将来的なホームページの多言語化に円滑に対応できるようにすること。
- ⑨ 本ホームページに関する一切の著作権は、兵庫県神戸県民センターに帰属することとする。

## (3) スケジュール

作業のスケジュールは下図のとおりとする。

フェーズ	令和7年				令和8年			
	12月	1月	2月	3月				
契約	➡							
設計		➡						
開発			➡					
運用開始					➡			

## (4) ページ構成

以下の内容はあくまで例示であり、委託者が別途提供する原稿や画像データをもとに受託者において構成を検討し、より閲覧者が興味を引く内容になるよう委託者と受託者で協議して決定する。なお、SEO（検索エンジン最適化）対策を踏まえた提案内容とすること。

### ① メインビジュアル

パブリックアート作品や美術館等の文化施設等の画像を複数使用したスライドショー効果を施すなど、トップページにふさわしい内容を提案すること。

また、ミュージアムロードの紹介文として、ミュージアムロードの概要や取組みの経緯等を簡潔に解説する文章や写真、図等を掲載すること。

### ② グローバルナビゲーション

## ア コンテンツ記事

ミュージアムロード活性化の取組みや周辺施設、アート作品、飲食・物販店舗等を取り上げ、ミュージアムロードの魅力を紹介する記事（コラム）を少なくとも3本以上掲載すること。

記事のテーマについて、ホームページのコンセプトを踏まえつつ、ミュージアムロードのまち歩きの魅力を効果的に伝えられる内容を提案すること。

※ 記事は令和8年4月以降も定期的に掲載（年間10本程度）することを想定しており、その点を考慮して提案すること。

コンテンツの構成要素（記事1本あたり）は以下の内容を想定している。

種 別	内 容
タイトル	写真（1点）、タイトル
本文	記事（1,000～1,500字程度）、写真（3～5点程度）

また、記事の執筆にあたりライターに求める条件は以下のとおりとする。

- (i) 観光（まち歩き、グルメ、アート等）に関するライター経験があること。
- (ii) 神戸市周辺地域の観光（まち歩き、グルメ、アート等）に関心があり、知見があること。

## イ ミュージアムロードマップ

デジタルマップ又はイラストマップを使用し、ミュージアムロード周辺の地図を掲載すること。

なお、デジタルマップの場合、ボールドライト株式会社が提供するデジタルマップ「プラチナマップ」又はこれと同等の機能を持つ仕様のものとする。

マップ上に画像ピンを設置し、画像ピンからリンクするページにおいて以下の内容を掲載すること。

種 別	内 容
文化施設等	施設名、紹介文、関連リンク
パブリックアート作品	画像（1～3点程度）、作品名、作者名、制作年、設置場所、紹介文、関連リンク

なお、画像ピンを付ける文化施設等は20点、アート作品数は50点程度を想定しているが、関係者との協議により前後する場合がある。

## ウ イベント情報

ミュージアムロード周辺の美術館や集客施設等で開催される展覧会等のイベント情報を掲載する。

## ③ 外部リンク

ミュージアムロードに関係する行政機関、文化施設、企業・団体等の外部ホームページに誘導するリンクを掲載する。

## (5) システム構成

### ① ドメイン

ドメインは県が提供するものを使用すること。

### ② サーバ

ア 当該コンテンツの制作・運用に必要となるサーバ等ハードウェア、データベース等ソフトウェア等については、受託者において準備すること。

イ ホスティングサービス（レンタルサーバ）を利用し、ホームページが稼動しても十分な余裕があること。

ウ アクセス制限、ログ取得や隨時適切なセキュリティ対策を講じができる等の保守、運用面を考慮してサーバを選定すること。また、ログ解析の結果を月に一度提出すること。

エ OS、ミドルウェア、アプリケーションファイル等が最新版に更新されている等、セキュリティが考慮されたサーバを選定し、常にウイルス駆除ソフトを最新バージョンに維持する等適切なセキュリティ対策を講ずること。

また、常時SSL化に対応すること。

### ③ ソフトウェア

ア 職員が端末からブラウザを用いて容易にページの作成・管理等ができるようにするシステム（CMS（Contents Management System））を導入すること。

また、その選定理由を具体的に提示すること。

イ CMS導入・維持管理にかかるコストやページのデザインの制約等を考慮し、CMSによる管理の対象とするべきページの範囲について提案すること。

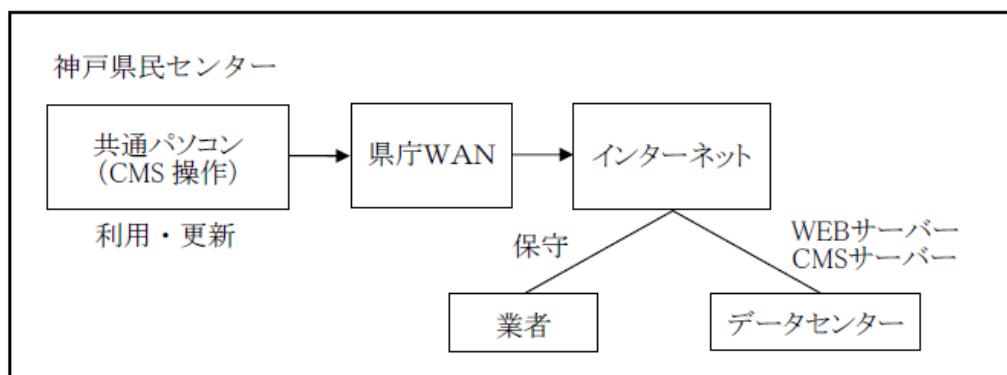
ウ 専門知識がなくても、ページの作成や文字の大小、文字色の変更、表の作成、リンクの作成、ファイルの添付、画像の挿入等が簡単に行えること。

エ 作成した情報の掲載開始日時、公開終了日時の指定ができること。

オ 記事の作成、更新、削除、公開、非公開等の処理は適正な承認手順を経た後に公開される機能が組み込まれていること。

カ 管理者向けの管理画面を用意し、作成者・承認者等のアカウント管理、一括編集、検索機能、データバックアップなどを実装すること。

## （参考）システム構成図



## (6) セキュリティ・個人情報保護

- ① 兵庫県情報セキュリティ対策指針を遵守すること。
- ② 外部からの侵入や DoS 攻撃、ウイルス対策、ホームページの改ざん等への対策を行うこと。
- ③ OS 及び基本的なソフトウェアについて、納入期限までに指摘されている脆弱性の有無を確認し、セキュリティパッチの導入等適切な対策処理を施すこと。  
導入後も脆弱性情報に注意し、最新のセキュリティパッチを適用すること。  
セキュリティパッチを適用することでシステム運用に問題が生じる可能性がある場合は、事前に発注者と協議すること。
- ④ 受託者は、業務上知り得た個人情報について、関係法令及び別に定める個人情報取扱特記事項により取り扱うこと。
- ⑤ 兵庫県によるセキュリティ監査 (Nessus、Nikto、ZAP 等、県が定める複数のソフトウェアによるセキュリティチェック) を受け、これに合格すること。  
なお、監査の結果、脆弱性が発見された場合は速やかに改善対応を行い県の承認を得る必要があるので留意すること。

## (7) 稼働時間

原則として 365 日 24 時間の稼働とする。ただし、保守・運用管理上の必要最小限の計画停止は可能とする。

## (8) 保守・運用管理

- ① ホームページの公開後、当該年度（令和 8 年 3 月 31 日まで）の障害対応その他ホームページの公開に必要な保守・運用管理を行うこと。  
また、令和 8 年度（令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで）の 1 年間のランニングコストについて、項目、数量、単価を明らかにして提示すること。
- ② 発注者からの本ホームページに関する問合せや保守対応依頼を一元的に対応する窓口を設けること。受付時間は原則として休日・祝日・休業日を除く月曜日から金曜日までの 9:00 から 18:00 までとする。
- ③ CMS の操作マニュアルを作成し、電子データで提供すること。

## (9) ウェブアクセシビリティ

兵庫県が目標とする適合レベル及び対応度 (JIS X8341-3:2016 の適合レベル AA) に準拠すること。

## 6 その他留意事項

- (1) 受託者が、やむを得ない事情により事業を実施することが困難となったときは、遅滞なくその旨を委託者に連絡し、その指示に従うこと。
- (2) 受託者は業務を第三者に再委託することができない。ただし、委託者の承諾を得た場合には、この限りでない。

- (3) 受託者は本業務の実施にあたり関連する法令等を遵守しなければならない。
- (4) 業務の実施に関してこの仕様書に記載のない事項又は業務の実施に関して疑義が生じた場合は、兵庫県と協議し、その指示に従うこと。
- (5) 受託者は、受託業務の履行にあたり、自己の責めに帰すべき事由により、委託者に損害を与えたときは、その賠償の責めを負うものとすること。
- (6) 本業務の遂行にあたり、受託者は、委託者と密に協議・連絡調整を行い、適切なスケジュール管理を行うこと。なお、委託者と受託者は適宜必要に応じて協議を実施することとし、必要に応じて関係者も参加の上で行う。